

第5章 福祉用具専門相談員業務の標準的な水準と 質的向上に向けた視点

第5章 福祉用具専門相談員業務の標準的な水準と質的向上に向けた視点

1. 福祉用具専門相談員の標準的な業務内容の水準

本節では、第3章にとりまとめたアンケート調査結果、並びに、第2章で検討した先行調査研究の結果を基に、全国的に福祉用具専門相談員が標準的に取り組んでいる業務内容の水準を下表のように提示する。

なお、「標準的な業務内容の水準」については、第3章2節3項「業務項目に関する仮説検証」を基に、アンケート調査結果において当該業務の実施状況が80%を超えたものとしている。

図表 5-1 福祉用具専門相談員の標準的な業務内容の水準

業務プロセス	業務項目	標準的な業務内容の水準（アンケート調査結果から抜粋）
必要性判断 ・ 品目の選定	利用者の状況把握、記録作成	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の状況把握は、利用者の自宅を「訪問」して実施している。なお、実施状況については記録を行っている。 身体状況の確認内容は「利用者からの要望・ADL・介護者からの要望・要介護度」であり、生活環境の確認内容は「居住環境・利用者からの要望・介護者・介護者からの要望」である。
	福祉用具利用の目標の設定・福祉用具候補の選定	<ul style="list-style-type: none"> 福祉用具の選定においては、「ケアマネジャーと相談しながら品目や商品を利用者へ提案」を行っている。 用具の利用効果予測を最低でも「半数以上のケース」で行い、選定にあたってはケアマネジャーからの要望・他のサービスとの兼ね合い以上に「利用効果」を重視して選定を行っている。
	事業所内での会議	<ul style="list-style-type: none"> 福祉用具候補の選定の状況等については、事業所内で最低でも「月に1回以上の会議」によって情報共有を行っている。 会議の出席者は、事業所内の他の「福祉用具専門相談員」である。
	利用計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> 利用計画書を作成している場合には、事業所で定めた「特定書式（個別援助計画を含む）」を用いて、「福祉用具利用目的」を中心に作成している。
	サービス担当者会議への参加	<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議には最低でも「半数以上のケース」で参加し、主に「利用者の抱えている問題点」について把握を行っている。
	選定理由の利用者への説明	<ul style="list-style-type: none"> 選定理由の利用者への説明については、「半数程度のケース」で実施している。
導入	契約（取扱説明書の交付等含む）	<ul style="list-style-type: none"> 契約（取扱説明書の交付等含む）においては、説明書を交付するとともに「説明書の内容を口頭で説明」を行っている。

	搬入・設置	<ul style="list-style-type: none"> 福祉用具の搬入設置に当たっては、「ほぼ全てのケース」で利用者宅を訪問し、立ち会っている。
適合性判断 ・ 利用指導	適合調整	<ul style="list-style-type: none"> 用具の適合調整は、「福祉用具専門相談員自身」が実施している。
	適合性判断、結果の記録作成	<ul style="list-style-type: none"> 用具の適合性判断は、最低でも「半数程度のケース」で実施している。 適合性判断の実施記録は最低でも「半数以下のケース」で記録を行い、「実施の日付等の事務手続き内容」を記載している。
	利用者・介護者への利用指導	<ul style="list-style-type: none"> 利用者への利用説明は、「ほぼ全てのケース」で実施し、「半数以上のケース」で利用者や介護者が実際に福祉用具を使ってみたところを確認している。
	他のサービス事業者への利用指導	<ul style="list-style-type: none"> 他のサービス事業者に対しては、「書面・カタログ等」を用いて福祉用具の使用方法や留意事項等について説明を行っている。
モニタリング	納品後 10 日以内のモニタリング、結果の記録作成	<ul style="list-style-type: none"> 納品後 10 日以内のモニタリングは、「半数程度のケース」で、「訪問」によって実施している。 確認する内容は「福祉用具の点検・調整・利用者や介護者の使用状況確認・利用者からの要望・利用者の状態の確認」である。
	定期的なモニタリング、結果の記録作成	<ul style="list-style-type: none"> 定期的なモニタリングについては、「半数以上のケース」で「4～6ヶ月に1度」の頻度で、「訪問」によって実施している。 確認する内容は「福祉用具の点検・調整・利用者や介護者の使用状況確認・利用者からの要望・利用者の状態の確認」である。
	モニタリング結果の活用	<ul style="list-style-type: none"> モニタリングの結果は「半数以上のケース」で記録を行い、記録結果に基づいて「半数以上のケース」でケアマネジャーに報告を行っている。
	モニタリング後のサービス担当者会議への参加	<ul style="list-style-type: none"> モニタリング後のサービス担当者会議には、「半数程度のケース」で参加し、「口頭」でモニタリング結果の報告を行っている。

2. 福祉用具貸与サービスの質的向上に向けて

前節において、福祉用具専門相談員が日常的に実施している業務内容の標準的な水準について把握することが出来た。一方、アンケート調査結果、ヒアリング調査結果からは、上述のような業務内容を遂行するにあたって様々な課題が存在していることも明らかになっている。

ここでは、現状において福祉用具専門相談員自身に認識されている課題とその解決に向けた方向性について、主にヒアリング調査と検討委員会における議論を基に、福祉用具貸与サービスの質的向上に向けた個別マネジメント手法について検討する。

(1) 福祉用具専門相談員の知識・スキル習得について

① 知識・スキル習得に関する問題点等

福祉用具の選定・導入の際には、様々な福祉用具の商品知識とともに、利用者の状態を把握するために介護等についての知識も一定程度必要とされる。しかしながら、現状では福祉用具専門相談員の業務を遂行する際に、自らの専門知識・スキルが不足していると考えている福祉用具専門相談員が多い。また、商品を導入した後の適合調整には、機器整備にとどまらず、実際に利用者の身体に合わせて用具を調整させていくことが必要となるため、実地での経験がないと難しいことが指摘されている。

利用者の状態を適切に把握し、導入する福祉用具の効果が発揮されるようにするためにも、商品知識に加え、介護サービスにあたる他の専門スタッフの話す専門用語を理解できる程度の医療・介護知識等が習得できることが望ましい。

また、高齢の利用者にも分かりやすく説明できるようなコミュニケーションスキルや、他の専門スタッフ（ケアマネジャー等）に対して提案ができるようプレゼンテーション力が身につくと、スムーズにサービスが提供できるようになるとの指摘もある。

② サービスの質的向上に向けた方向性

【福祉用具専門相談員の取組の方向性】

- ・ 日々の業務において、専門知識を有するスタッフから積極的に学ぶことで、カバーできる部分は大きい。
 - サービス担当者会議等において、医師、看護師、ケアマネジャー、OT、PT、ホームヘルパーに対して積極的に対話をしていく。
 - メーカー担当者から商品知識を習得する。一方、メーカー担当者の触れないデメリットの部分にも注意を払うようにする。
- ・ 講習会・研修等にはできるだけ積極的に参加するようにする。

【事業所の取組の方向性】

- ・ 商品知識を得るための福祉用具専門相談員への支援策が求められる。現状では個人の努力に委ねられており、個人差が大きい。福祉用具専門相談員の均質性の確保の観点からも、商品知識の情報提供の仕組みをメーカー側等と協力して構築する必要がある。
- ・ 事業所内において、業務経験の浅い福祉用具専門相談員に対する指導を充実させたり、福祉用具専門相談員同士でケース検討できるような場を設けたりして、相互のスキルアップを図る体制を構築する。

- 選定等の判断やサービス提供時の対応等についてフィードバックを行う。
- 事業所内の会議においてケース検討を実施する。

(2) 事業所内における効果的なマネジメント手法について

① 事業所内における情報共有や効率性等に関する問題点等

利用者一人ひとりに対してきめの細かいサービスを提供していくためには、事業所内のスタッフ間での情報共有を適正に行い、サービス状況を把握できるようにしておくことが重要である。ただし、多くの利用者を抱える事業所内において、情報共有のためだけに時間や労力を割くことは実質的に難しい。

そこで、利用者ごとの書類を定式化し、誰もがすぐに参照できるような仕組みを作ることが望ましいと考えられる。その際、単に書類を揃えることを目的とするのではなく、あくまで利用者の状況把握等を目的として作業を実施する必要がある。

② サービスの質的向上に向けた方向性

【事業所の取組の方向性】

- ・ 事業所内における情報共有は、利用者へのサービス向上、福祉用具専門相談員の資質向上の両者に資するものであり、重要である。事業所の規模に応じて、共有すべき内容について効率的にコミュニケーションが取れるような工夫が必要である。
 - 小規模事業所では日常的に利用者状況を交換する、大規模事業所では定例会議にて過不足なく情報を伝達し、適宜フォローアップできるようにする、等。
- ・ 利用者に関する情報について、スタッフが随時確認できるよう、書類の書式を統一することも有効と思われる。また、統一書式を用いることで、書類作成の効率化が見込まれる。

【業界・国の取組の方向性】

- ・ 業界等として、書類の書式を統一することも有効と思われる。その際には、ソフトウェアやデータベースを活用して実施することも一つの方法として考えられる。他の介護サービスとの相互活用ができると利便性がなお高まると想定される。

(3) 他の専門スタッフとの連携について

① 他の専門スタッフとの連携に関する問題点等

福祉用具貸与サービスを行うには、サービス全体をマネジメントするケアマネジャーをはじめ、医師・看護師等の医療スタッフ、OT・PT等のリハビリのスタッフ、ホームヘルパー等の介護スタッフなど、多様な職種との連携が重要である。

しかしながら、現状では他の専門スタッフとの連携がスムーズに取れていないケースもある。特に、サービス調整の要となるケアマネジャーとの関係において、福祉用具専門相談員の専門性に基じた対等な関係が築きにくいことが指摘されている。その理由としては、先に述べたような福祉用具専門相談員自身の知識・スキル不足から、ケアチームの中での役割がなかなか認知されにくい面があるほか、反対に、ケアマネジャーの裁量が大きいため、用具選定の際に福祉用具専門相談員の専門性が高くてもそれが十分に発揮されにくいという現状もある。また、現状ではアセスメントやモニタリング等の業務の概念が明確に定まっているわけではないため、

場合によっては業務が曖昧なまま行われている可能性も推察される。福祉用具専門相談員の専門性に基づいた業務内容について検討し、ケアチームにおける役割を明確化することも必要である。

さらに、ケアマネジャー以外にも、ケアチームのメンバー、利用者を取り巻く支援者たちとの連携をとることは利用者の状況変化を適宜把握するために必要である。サービスの質的向上のためには、導入した福祉用具が適切に利用されるように、担当者会議等において利用説明や福祉用具導入の根拠を示し、ケアチームで協働できる体制を作っていくことが必要となる。

② サービスの質的向上に向けた方向性

【福祉用具専門相談員の取組の方向性】

- ・ 福祉用具の有効性を他の専門スタッフに認識してもらうためには、福祉用具専門相談員の側から他のスタッフに対して提案をしていくことが有効と思われる。なお、そのためには専門職としての知識やスキルが必要である。

【事業所の取組の方向性】

- ・ 他の事業所のスタッフ（特にケアマネジャー）との連携には、福祉用具貸与事業者として作成した福祉用具貸与に係る利用計画書の活用が有効と思われる。
- ・ 利用計画書を作成することにより、福祉用具専門相談員のケアチームでの役割を明確にし、利用者の自立支援における福祉用具の有効性について根拠を示して説明することができる。
 - また、福祉用具専門相談員にとって、利用者の状態を的確に把握するための必要な知識やスキルを習得し、記録を行うという実践力を向上させる効果にも繋がる。
 - さらに、利用計画書がケアスタッフとのコミュニケーションのきっかけとなることで、情報の共有を確認でき、福祉用具を中心とした今後の方針を提案していくこともできると考えられる。
 - 計画書は、モニタリングにおける評価の基盤としても有効に活用できるものと考えられる。

（４）福祉用具専門相談員を取り巻く制度・環境について

① 制度・環境に関する問題点等

現在の福祉用具専門相談員の資格は、指定講習の受講のみで取得可能なものであり、資格を取得しただけでは現場ですぐに対応しきれないとの声が上がっている。実地研修等、実際的なスキル習得のための制度的工夫が望まれるところである。

また、現状、福祉用具貸与サービスの低価格化が進んでおり、福祉用具貸与事業所として収益を確保するためには大規模な利用者を抱える必要がある。しかしながら、利用者に合わせたきめ細やかな対応を行うには利用者数に制限をかけざるを得ず、福祉用具貸与サービスを単体の事業として成立させるには両者のバランスをとることが難しい。利用価格ではなく、サービスの質や内容で勝負できるような事業展開を図ることが必要である。

② サービスの質的向上に向けた方向性

【業界・国の取組の方向性】

- ・ 福祉用具のプロを育成するために、福祉用具専門相談員のスキルを高められるような制度・仕組みを構築していくことが望ましい。
- ・ 現状、質の高い福祉用具貸与事業所及び福祉用具専門相談員を評価するシステムがない。良いサービスを提供した事業所等をきちんと評価し、その評価を可視化していくことで、利用者の事業所選択を促す一助になることが考えられる。

参考資料 1 アンケート調査票

福祉用具貸与サービスの質的向上に係るアンケート調査

【ご回答にあたってのお願い】

- ◇ 設問の説明にしたがって、**福祉用具専門相談員**の方が本票に回答を直接ご記入ください。
- ◇ 選択肢で「その他」を選ばれた場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。
- ◇ 本調査及び福祉用具専門相談員業務についてご意見等がございましたら、末尾の自由記入欄にご記入ください。
- ◇ 回答する選択肢が複数考えられ、一概に答えられない場合は、最も取り扱いの多い品目をイメージしてご回答下さい。また、ご回答に際して、データを調べるのに手間がかかる、あるいは立场上、ご回答の判断が難しいなどの場合は、その設問を飛ばしていただいて結構です。
- ◇ ご回答いただいた内容は統計的に処理をした上で本調査事業にのみ利用し、他の目的には一切利用いたしません。
- ◇ ご回答いただいた中からいくつかの事業所の方に対して、ヒアリング等の調査をさせていただくことを検討しております。その際には、ご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。
- ◇ 本アンケートは平成 21 年 11 月 26 日 (木)までに、同封の返信用封筒でご返送ください。なお、切手は不要です。

◆ご回答者についてご記入ください。

貴事業所名		貴法人名	
ご回答者名			
電話番号			

本調査報告書ご送付のご希望	1 希望する	2 希望しない
ご住所 ※報告書のご送付をご希望の方はご記入ください	(〒)	

※アンケート内容についてのお問い合わせは、下記の本事業委託先にお問い合わせいたします。

株式会社日本総合研究所 総合研究部門

池田、徳村、矢野

TEL : 03-3288-4374 FAX : 03-3288-6349

Email : ikeda.utako@jri.co.jp

I 貴事業所についてお伺いします。

Q1 貴事業所の団体分類について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|--------|----------|
| 1 株式会社 | 2 有限会社 | 3 社会福祉法人 |
| 4 特定非営利活動法人 | 5 その他（ | ） |

Q2 貴事業所の所在地（市町村）の人口規模について当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 5千人未満 | 2 5千人以上1万人未満 |
| 3 1万人以上3万人未満 | 4 3万人以上5万人未満 |
| 5 5万人以上10万人未満 | 6 10万人以上30万人未満 |
| 7 30万人以上 | 8 わからない |

Q3 貴事業所ではレンタル卸を利用していますか。レンタル卸の利用率について、次の選択肢のうち当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|-------------|----------|
| 1 使用なし（すべて自社保有） | 2 一部の商品のみ利用 | 3 全商品で利用 |
|-----------------|-------------|----------|

Q4 貴事業所の従業員数と福祉用具専門相談員数、及び法人全体での従業員数（パート・アルバイトを除く）について数字をご記入ください（平成21年9月末時点）。

- | | | | | | |
|---------------|---|----|-------------|---|----|
| (1) 事業所の従業員数 | （ | ）人 | うち福祉用具専門相談員 | （ | ）人 |
| (2) 法人全体の従業員数 | （ | ）人 | | | |

Q5 貴事業所では、事業所内での情報共有（商品や制度動向など）を図るための定期的な会議を実施していますか。次の選択肢のうち当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 週に1回以上実施している | 2 月に2～3回程度実施している |
| 3 月に1回程度実施している | 4 実施していない |

II ご回答者ご自身のことについてお伺いします。

Q6 福祉用具専門相談員としての経験年数について、数字をご記入ください（平成21年9月末時点）。

（

）年

Q7 あなたの性別について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-----|-----|
| 1 男 | 2 女 |
|-----|-----|

Q8 あなたは、福祉用具専門相談員の資格をどのようにして取得しましたか。当てはまるもの1つに○をつけてください。（ただし、複数の項目に当てはまる場合には、番号の大きい方に○をつけてください。）

（例）「1」と「2」に当てはまる→「2」に○ / 「1」と「2」と「3」に当てはまる→「3」に○

- | |
|---|
| 1 福祉用具専門相談員指定講習の過程（40時間）を修了し、証明書の交付を受けて取得した |
| 2 介護員養成研修を既に修了していた（ホームヘルパー2級の資格を取得していた） |
| 3 保健師、看護師、介護福祉士などの国家資格を既に取得していた |

Q9 あなたは、福祉用具に関する知識をどのように得ていますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

1 福祉用具カタログを取り寄せている
2 メーカー主催のセミナーに参加している
3 メーカーから送られるパンフレット等を読んでいる
4 特に自分で知識を仕入れることはしていない
5 その他 ()

Q10 あなたは、常時およそ何名程度の利用者を担当していますか。もっともよく当てはまるもの1つに○をつけてください。

1 25名未満	2 25～50名未満	3 50～75名未満
4 75～100名未満	5 100～125名未満	6 125～150名未満
7 150～175名未満	8 175～200名未満	9 200名以上
10 その他 ()		

Ⅲ 日常の業務内容についてお伺いします。

ここからは、福祉用具専門相談員の方が実施する業務を次の4つの手順（プロセス）にわけてお伺いします。各手順（プロセス）において提供するサービスの内容について、あなたが最も多く取り扱っている品目（車いす、特殊寝台など）を想定しながら、日常の業務状況に即してそれぞれお答えください。

■必要性判断・品目の選定

【利用者の状況把握（アセスメント）について】

Q11 福祉用具の必要性判断を行うにあたり、あなたは利用者の身体状況や生活環境の把握（アセスメント）を次のどの手段で行うことが最も多いですか。[1つに○]

1 本人・介護者を訪問して把握する	2 本人・介護者に電話をして把握する
3 書面のみで把握する	4 その他 ()

Q12 利用者の身体状況や生活環境の把握（アセスメント）について、あなたはケアマネジャーとどのような連携を行うことが最も多いですか。[1つに○]

1 ケアマネジャーからケアプラン案の書面を見ながら説明を行ってもらう
2 ケアマネジャーからケアプラン案の書面のみを送付してもらう
3 ケアマネジャーから口頭での説明のみ行ってもらう
4 その他 ()

Q13 利用者の身体状況や生活環境について、あなたはどのように記録をとることが最も多いですか。

[1つに○]

1 貴事業所が作成した特定書式を利用して記録をしている
2 特に形式は決めていないが記録をしている
3 記録をしていない
4 その他 ()

【福祉用具を利用した改善目標の作成・福祉用具候補の選定】

Q14 福祉用具の選定について、あなたは主にどのように実施していますか。[当てはまるものすべてに○]

- | |
|---|
| 1 あなたが主体的に品目や商品を利用者・介護者等に提案している |
| 2 あなたが主体的に商品（品目を除く）を利用者・介護者等に提案している |
| 3 ケアマネジャーと専門相談員が相談しながら品目や商品を利用者・介護者等に提案している |
| 4 ケアマネジャーから指示を受けて対応している |
| 5 福祉用具の種類（車いす、歩行器など）の変更等についても利用者・介護者に提案している |
| 6 その他（) |

Q15 あなたは、福祉用具を選定する際に、利用効果を予測していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで予測している | 2 半数以上のケースで予測している |
| 3 半数程度のケースで予測している | 4 半数以下のケースで予測している |
| 5 予測していない | |

Q16 あなたが福祉用具を選定する際に、特に重要視していることは何ですか。[2つまで○]

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 利用効果（利用者のニーズを含む） | 2 他の介護保険サービス内容との兼合い |
| 3 貸与価格 | 4 ケアマネジャーからの要望 |
| 5 自社で取り扱っている商品の関係上 | 6 その他 |

【事業所内での会議】

Q17 個別の貸与サービスの内容について、事業所内での会議はどの程度行われていますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 毎日行われている | 2 2～3日に1回程度行われている |
| 3 1週間に1～2回程度行われている | 4 2週間に1回程度行われている |
| 5 1ヶ月に1回程度行われている | 6 その他（) |

【利用計画の作成】

Q18 あなたは福祉用具利用計画書(※)を作成していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで作成している | 2 半数以上のケースで作成している |
| 3 半数程度のケースで作成している | 4 半数以下のケースで作成している |
| 5 作成していない | |

(※)福祉用具の利用計画書とは、用具の利用目的、留意事項、達成目標等を盛り込んだ計画書のことを指します。

Q18-2 Q18で利用計画書を「作成している」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたの作成する計画書の書式はどのようなものですか。[1つに○]

- | |
|--|
| 1 貴事業所が作成した特定書式 |
| 2 全国福祉用具専門相談員協会の作成した「福祉用具個別援助計画書」の標準書式 |
| 3 特定の書式はない |
| 4 その他（) |

Q18-3 Q18で利用計画書を「作成している」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたは、作成した利用計画書をどのように活用していますか。[当てはまるものすべてに○]

- | | |
|------------------------|---|
| 1 利用者との協議の際に活用している | |
| 2 ケアマネジャーとの協議の際に活用している | |
| 3 事業所内での協議の際に活用している | |
| 4 活用していない | |
| 5 その他（ | ） |

【サービス担当者会議への参加】

Q19 福祉用具の品目の選定にあたり、あなたはサービス担当者会議に参加していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで参加している | 2 半数以上のケースで参加している |
| 3 半数程度のケースで参加している | 4 半数以下のケースで参加している |
| 5 参加していない | |

Q19-2 Q19でサービス担当者会議への参加を「参加している」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたは、サービス担当者会議で、主にどのようなことを行っていますか。

[当てはまるものすべてに○]

- | | |
|----------------------------|---|
| 1 他のサービス利用状況について把握し、理解する | |
| 2 利用者の抱える問題点について把握し、理解する | |
| 3 福祉用具の導入による利用効果の予測を説明する | |
| 4 導入する福祉用具の利用における留意点の説明をする | |
| 5 その他（ | ） |

■導入

【契約（取扱説明書の交付等含む）】

Q20 あなたは、福祉用具の導入にあたり取扱説明書等の説明を主にどのように行っていますか。

[1つに○]

- | | |
|---|---|
| 1 メーカーの取扱説明書に加え、自分で補足作成した資料を用いて利用者に説明を行っている | |
| 2 メーカーの取扱説明書を用いて利用者に説明を行っている | |
| 3 メーカーの取扱説明書を利用者に手渡している | |
| 4 その他（ | ） |

【搬入・設置】

Q21 あなたは、福祉用具の搬入・設置にあたり、納品業務に直接立ち会っていますか。[1つに○]

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで立ち会っている | 2 半数以上のケースで立ち会っている |
| 3 半数程度のケースで立ち会っている | 4 半数以下のケースで立ち会っている |
| 5 立ち会っていない | |

■適合性判断・利用指導

【適合調整】

Q22 あなたは、福祉用具の適合調整（車いすのフットプレートを調整する等）をどのように実施していますか。[1つに○]

- | |
|---|
| 1 貴事業所で作成した適合調整のマニュアル（チェックする項目が定められたもの）に沿って実施する |
| 2 自分で定めたチェック項目に沿って実施する |
| 3 特にチェック項目を定めていない |
| 4 自分では実施していない |

【適合性判断】

Q23 あなたは、福祉用具の適合性判断を実施していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで実施している | 2 半数以上のケースで実施している |
| 3 半数程度のケースで実施している | 4 半数以下のケースで実施している |
| 5 実施していない | |

Q23-2 Q23 で適合性判断を「実施している」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたは適合性判断の記録を作成していますか。「適合性判断を実施しているケース」についての記録の状況をお答えください。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで実施している | 2 半数以上のケースで実施している |
| 3 半数程度のケースで実施している | 4 半数以下のケースで実施している |
| 5 実施していない | |

Q23-3 Q23 で適合性判断を「実施している」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたの作成する適合性判断の記録には、主にどのような内容を記載していますか。[1つに○]

- | |
|---|
| 1 適合調整時にチェックした項目をすべて記載する |
| 2 適合調整時にチェックした項目の一部について記載する |
| 3 適合性判断を行った日付など事務手続き内容のみを記載し、適合調整の結果は記載しない |
| 4 その他（ ） |

【利用説明】

Q24 あなたは、福祉用具の利用説明(※)を実施していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで実施している | 2 半数以上のケースで実施している |
| 3 半数程度のケースで実施している | 4 半数以下のケースで実施している |
| 5 実施していない | |

(※)福祉用具の利用指導とは、利用者本人または介護者自らに操作させ、福祉用具を適切に使えるまで説明・指導することを指します。

Q24-2 Q24 で利用説明を「実施している」とお答えいただいた方にお聞きします。利用説明時に利用者ご自身ないし介護者が実際に福祉用具を使ってみたところを確認していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで確認している | 2 半数以上のケースで確認している |
| 3 半数程度のケースで確認している | 4 半数以下のケースで確認している |
| 5 確認していない | |

【他のサービス事業者への利用説明】

Q25 あなたは、居宅介護支援・その他の介護サービス事業者に対して、選定した福祉用具の利用上の使用方法・留意事項等について、主にどのように説明していますか。[1つに○]

- | |
|---|
| 1 居宅介護支援・その他の介護サービス事業者に実物を使ってもらいながら説明する |
| 2 実物を見せながら説明する |
| 3 実物を見せずに書面・カタログ等を用いて説明する |
| 4 居宅介護支援・その他の介護サービス事業者には説明していない |

■モニタリング

【モニタリングの実施】

Q26 あなたは、福祉用具納品後 10 日以内にモニタリングを実施していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで実施している | 2 半数以上のケースで実施している |
| 3 半数程度のケースで実施している | 4 半数以下のケースで実施している |
| 5 実施していない | |

Q27 あなたは、福祉用具納品後（11日以降）に定期的なモニタリングを実施していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで実施している | 2 半数以上のケースで実施している |
| 3 半数程度のケースで実施している | 4 半数以下のケースで実施している |
| 5 実施していない | |

Q27-2 Q27 で福祉用具納品後（11日以降）に定期的なモニタリングを「実施している」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたはモニタリングを主にどのくらいの頻度で実施していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 主に1ヶ月に1度 | 2 主に2～3ヶ月に1度 |
| 3 主に4～6ヶ月に1度 | 4 主に半年以上に1度 |
| 5 その他（ | ） |

Q28 Q26 及び Q27 でモニタリングを「実施している」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたは、モニタリングを主にどのような方法で実施していますか。[1つに○]

- | | | |
|-----------------|----------|---|
| 1 直接訪問して実施 | 2 電話にて実施 | |
| 3 ケアマネジャーを通して確認 | 4 その他（ | ） |

【モニタリング結果の記録】

Q29 Q26 及び Q27 でモニタリングを「実施している」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたはモニタリングの結果を記録していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで記録している | 2 半数以上のケースで記録している |
| 3 半数程度のケースで記録している | 4 半数以下のケースで記録している |
| 5 記録していない | |

Q29-2 Q29 でモニタリングの記録を「実施している」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたはモニタリングの結果をケアマネジャーに報告していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで報告している | 2 半数以上のケースで報告している |
| 3 半数程度のケースで報告している | 4 半数以下のケースで報告している |
| 5 報告していない | |

Q30 Q26 及び Q27 でモニタリングを「実施している」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたはモニタリングを実施する際、改めてケアプランを確認していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで確認している | 2 半数以上のケースで確認している |
| 3 半数程度のケースで確認している | 4 半数以下のケースで確認している |
| 5 確認していない | |

【モニタリング後のサービス担当者会議への参加】

Q31 あなたは、モニタリング実施後に、福祉用具貸与サービスの継続を検討するためにサービス担当者会議に参加していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 ほぼすべてのケースで参加している | 2 半数以上のケースで参加している |
| 3 半数程度のケースで参加している | 4 半数以下のケースで参加している |
| 5 参加していない | |

Q31-2 Q31 でサービス担当者会議への出席を「参加している」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたは、会議においてモニタリングの結果を報告していますか。[1つに○]

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1 モニタリング結果を記録した資料を用いて説明を行なっている | |
| 2 口頭でモニタリング結果の説明を行なっている | |
| 3 特に説明を行っていない | |
| 4 その他 () | |

※次ページへ続きます

IV 福祉用具専門相談員の実施すべき業務についてお伺いします。

Q32 あなたは、福祉用具専門相談員が行うべき業務内容のうち、より重要なのはどの内容だとお考えですか。下記の1～17のうち3つまで○をつけてください。

業務プロセス	業務内容
必要性判断・ 品目の選定	1 利用者の状況把握、記録作成
	2 福祉用具を利用した改善目標の作成・福祉用具候補の選定
	3 事業所内での会議における情報共有
	4 説明利用計画（または個別援助計画）の作成
	5 選定理由の利用者への説明
	6 サービス担当者会議への参加
導入	7 契約（取扱説明書の交付等含む）
	8 搬入・設置
適合性判断	9 用具の適合調整
	10 用具の適合性判断、記録作成
	11 利用者・介護者への用具の利用説明
	12 他のサービス事業者への利用説明
モニタリング	13 納品後 10 日以内のモニタリング、記録作成
	14 定期的なモニタリング、記録作成
	15 モニタリング結果の活用
	16 モニタリング後のサービス担当者会議への参加
その他	17 その他（ ）

※次ページへ続きます

Q33 あなたは、日常の業務の中で、次のそれぞれの業務を実施するにあたり何らかの問題があると感じ
 ですか。それぞれの業務内容ごとに 1つずつ〇をつけてください。また、問題があるとお答えになった
 方は、最も問題と感じている内容について下記選択肢からお選びください。

業務 プロセス	業務内容	問題が ある	問題は ない	わから ない	
必要性 判断 ・ 品目の 選定	利用者の状況把握、記録作成	1	2	3	()
	福祉用具利用の改善目標の作成・福 祉用具候補の選定	1	2	3	()
	事業所内での会議における情報共有	1	2	3	()
	利用計画（または個別援助計画）の 作成	1	2	3	()
	サービス担当者会議への参加	1	2	3	()
	選定理由の利用者への説明	1	2	3	()
導入	契約（取扱説明書の交付等含む）	1	2	3	()
	搬入・設置	1	2	3	()
適合調整	用具の適合調整	1	2	3	()
	用具の適合性判断、記録作成	1	2	3	()
	用具の利用説明	1	2	3	()
	他のサービス事業者への利用説明	1	2	3	()
モニタ リング	納品後 10 日以内のモニタリング	1	2	3	()
	定期的なモニタリング	1	2	3	()
	モニタリング結果の活用	1	2	3	()
	サービス担当者会議への参加	1	2	3	()

【お感じになっている問題の内容】

- 1 福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している
- 2 レンタル卸業者が対応している
- 3 業務のマニュアルや書式がなく定式化されていない
- 4 ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない
- 5 利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない
- 6 ケアマネジャー等に十分に情報を提供していない
- 7 利用者・介護者等に十分に情報を提供していない
- 8 福祉用具専門相談員として以外の業務が多すぎる
- 9 福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している
- 10 その他（※上記回答欄の余白にお書きください）

Q34 福祉用具専門相談員のスキルの向上や福祉用具貸与サービスの質的向上のためには、何が必要だと思いますか。あなたのお考えをご自由にお書きください。

(1) 福祉用具専門相談員のスキル向上のために必要なこと

(2) 福祉用具貸与サービスの質的向上のために必要なこと

Q35 福祉用具専門相談員の業務について、あなたが普段お感じになっていることをご自由にお書きください。

質問はこれで終わりです。ご協力どうもありがとうございました。

参考資料2 アンケート調査クロス集計結果（事業所規模別）

参考資料2 アンケート調査クロス集計結果（事業所規模別）

アンケート調査結果のクロス集計のうち、属性ごとの業務の実施状況の差異が大きかった項目として事業所規模別（Q4-1b 事業所に勤務する福祉用具専門相談員数）がある。結果については次の通りである。

【Q11】 必要性判断のためのアセスメント手段

		合計	Q11. 福祉用具の必要性判断の際に利用者の身体状況や生活環境の把握（アセスメント）する手段				
			本人・介護者を訪問して把握する	本人・介護者に電話をして把握する	書面のみで把握する	その他	無回答
全体		1279 100.0	1093 85.5	60 4.7	40 3.1	80 6.3	6 0.5
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	371 85.9	21 4.9	11 2.5	26 6.0	3 0.7
	3～5名	602 100.0	501 83.2	30 5.0	27 4.5	42 7.0	2 0.3
	6～10名	130 100.0	116 89.2	6 4.6	1 0.8	7 5.4	0 0.0
	11～15名	29 100.0	28 96.6	0 0.0	0 0.0	1 3.4	0 0.0
	16～20名	12 100.0	10 83.3	1 8.3	0 0.0	1 8.3	0 0.0
	21～30名	7 100.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	4 80.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q12】 必要性判断の際のケアマネジャーとの連携の状況

		合計	Q12. 利用者の身体状況や生活環境の把握（アセスメント）におけるケアマネジャーとの連携				
			ケアマネジャーからケアプラン案の書面を見ながら説明を行ってもらう	ケアマネジャーからケアプラン案の書面のみを送付してもらう	ケアマネジャーから口頭での説明のみ行ってもらう	その他	無回答
全体		1279 100.0	827 64.7	159 12.4	223 17.4	65 5.1	5 0.4
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	289 66.9	50 11.6	72 16.7	19 4.4	2 0.5
	3～5名	602 100.0	390 64.8	69 11.5	103 17.1	39 6.5	1 0.2
	6～10名	130 100.0	83 63.8	19 14.6	25 19.2	2 1.5	1 0.8
	11～15名	29 100.0	16 55.2	6 20.7	7 24.1	0 0.0	0 0.0
	16～20名	12 100.0	9 75.0	1 8.3	2 16.7	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	3 42.9	3 42.9	1 14.3	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q13】 必要性判断の際の記録の状況

		合計	Q13. 利用者の身体状況や生活環境の記録について				
			貴事業所 が作成し た特定書 式を利用 して記録 をしている	特に形式 は定めて いないが 記録をし ている	記録をし ていない	その他	無回答
全体		1279 100.0	870 68.0	332 26.0	41 3.2	30 2.3	6 0.5
Q4-1b. うち福 祉用具専門相 談員	1~2名	432 100.0	248 57.4	148 34.3	23 5.3	12 2.8	1 0.2
	3~5名	602 100.0	415 68.9	154 25.6	14 2.3	16 2.7	3 0.5
	6~10名	130 100.0	111 85.4	15 11.5	2 1.5	1 0.8	1 0.8
	11~15名	29 100.0	25 86.2	4 13.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	16~20名	12 100.0	11 91.7	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	21~30名	7 100.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	31~50名	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q14】 福祉用具の選定方法

		合計	Q14. 福祉用具の選定について						
			あなたが 主体的に 品目や商 品を利用 者・介護 者等に提 案してい る	あなたが 主体的に 商品（品 目を除 く）を利 用者・介 護者等に 提案して いる	ケアマネ ジャーと 専門相談 員が相談 しながら 品目や商 品を利用 者・介護 者等に提 案してい る	ケアマネ ジャーか ら指示を 受けて対 応してい る	福祉用具 の種類 （車い す、歩行 器など） の変更等 について も利用 者・介護 者に提案 している	その他	無回答
全体		1279 100.0	421 32.9	243 19.0	1121 87.6	549 42.9	669 52.3	39 3.0	4 0.3
Q4-1b. うち福 祉用具専門相 談員	1~2名	432 100.0	127 29.4	64 14.8	362 83.8	180 41.7	197 45.6	12 2.8	1 0.2
	3~5名	602 100.0	201 33.4	120 19.9	534 88.7	266 44.2	322 53.5	20 3.3	2 0.3
	6~10名	130 100.0	54 41.5	33 25.4	122 93.8	61 46.9	83 63.8	4 3.1	0 0.0
	11~15名	29 100.0	11 37.9	9 31.0	25 86.2	10 34.5	18 62.1	1 3.4	0 0.0
	16~20名	12 100.0	6 50.0	3 25.0	11 91.7	3 25.0	7 58.3	0 0.0	0 0.0
	21~30名	7 100.0	2 28.6	2 28.6	7 100.0	3 42.9	4 57.1	1 14.3	0 0.0
	31~50名	5 100.0	2 40.0	2 40.0	5 100.0	3 60.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

【Q15】 福祉用具を選定する際の利用効果予測の状況

		合計	Q15. 福祉用具を選定する際の利用効果予測					無回答
			ほぼすべてのケースで予測している	半数以上のケースで予測している	半数程度のケースで予測している	半数以下のケースで予測している	予測していない	
全体		1279 100.0	791 61.8	303 23.7	119 9.3	28 2.2	21 1.6	17 1.3
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	255 59.0	102 23.6	45 10.4	13 3.0	11 2.5	6 1.4
	3～5名	602 100.0	368 61.1	147 24.4	58 9.6	10 1.7	9 1.5	10 1.7
	6～10名	130 100.0	88 67.7	30 23.1	10 7.7	2 1.5	0 0.0	0 0.0
	11～15名	29 100.0	22 75.9	5 17.2	1 3.4	0 0.0	1 3.4	0 0.0
	16～20名	12 100.0	6 50.0	5 41.7	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q16】 福祉用具選定の差異に重要視する点

		合計	Q16. 福祉用具を選定する際に特に重要視していること					無回答	
			利用効果（利用者のニーズを含む）	他の介護保険サービス内容との兼合い	貸与価格	ケアマネジャーからの要望	自社で取り扱っている商品の関係上		その他
全体		1279 100.0	1187 92.8	196 15.3	150 11.7	645 50.4	36 2.8	17 1.3	3 0.2
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	395 91.4	54 12.5	56 13.0	222 51.4	14 3.2	4 0.9	0 0.0
	3～5名	602 100.0	563 93.5	95 15.8	74 12.3	308 51.2	15 2.5	12 2.0	2 0.3
	6～10名	130 100.0	125 96.2	21 16.2	8 6.2	69 53.1	4 3.1	1 0.8	0 0.0
	11～15名	29 100.0	27 93.1	7 24.1	2 6.9	9 31.0	1 3.4	0 0.0	0 0.0
	16～20名	12 100.0	12 100.0	4 33.3	2 16.7	5 41.7	1 8.3	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	7 100.0	1 14.3	0 0.0	5 71.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q17】 個別の貸与サービスの内容についての事業所内での会議の実施状況

	合計	Q17. 個別の貸与サービスの内容についての事業所内での会議							
		毎日行われている	2～3日に1回程度行われている	1週間に1～2回程度行われている	2週間に1回程度行われている	1ヶ月に1回程度行われている	その他	無回答	
全体	1279 100.0	98 7.7	50 3.9	187 14.6	100 7.8	611 47.8	209 16.3	24 1.9	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	25 5.8	19 4.4	50 11.6	35 8.1	207 47.9	86 19.9	10 2.3
	3～5名	602 100.0	50 8.3	24 4.0	79 13.1	40 6.6	308 51.2	91 15.1	10 1.7
	6～10名	130 100.0	15 11.5	2 1.5	33 25.4	10 7.7	54 41.5	16 12.3	0 0.0
	11～15名	29 100.0	3 10.3	0 0.0	7 24.1	3 10.3	14 48.3	2 6.9	0 0.0
	16～20名	12 100.0	1 8.3	1 8.3	5 41.7	3 25.0	1 8.3	1 8.3	0 0.0
	21～30名	7 100.0	1 14.3	2 28.6	1 14.3	1 14.3	2 28.6	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	0 0.0	0 0.0	4 80.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

【Q18】 福祉用具利用計画書の作成状況

	合計	Q18. 福祉用具利用計画書の作成について						
		ほぼすべてのケースで作成している	半数以上のケースで作成している	半数程度のケースで作成している	半数以下のケースで作成している	作成していない	無回答	
全体	1279 100.0	400 31.3	94 7.3	94 7.3	140 10.9	536 41.9	15 1.2	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	126 29.2	31 7.2	34 7.9	47 10.9	190 44.0	4 0.9
	3～5名	602 100.0	209 34.7	43 7.1	40 6.6	62 10.3	241 40.0	7 1.2
	6～10名	130 100.0	35 26.9	9 6.9	9 6.9	17 13.1	59 45.4	1 0.8
	11～15名	29 100.0	5 17.2	2 6.9	2 6.9	4 13.8	16 55.2	0 0.0
	16～20名	12 100.0	6 50.0	2 16.7	0 0.0	3 25.0	1 8.3	0 0.0
	21～30名	7 100.0	3 42.9	0 0.0	2 28.6	0 0.0	2 28.6	0 0.0
	31～50名	5 100.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

【Q18-2】 福祉用具利用計画書の書式

	合計	Q18-2. 作成する計画書の書式について						
		貴事業所 が作成し た特定書 式	全国福祉 用具専門 相談員協 会の作成 した「福 祉用具個 別援助計 画書」の 標準書式	特定の書 式はない	その他	無回答	非該当	
全体	728 100.0	521 71.6	98 13.5	84 11.5	21 2.9	4 0.5	551	
Q4-1b. うち福 祉用具専門相 談員	1～2名	238 100.0	161 67.6	29 12.2	40 16.8	6 2.5	2 0.8	194
	3～5名	354 100.0	265 74.9	47 13.3	28 7.9	12 3.4	2 0.6	248
	6～10名	70 100.0	49 70.0	9 12.9	9 12.9	3 4.3	0 0.0	60
	11～15名	13 100.0	10 76.9	1 7.7	2 15.4	0 0.0	0 0.0	16
	16～20名	11 100.0	7 63.6	3 27.3	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1
	21～30名	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2
	31～50名	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2
	51名以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

【Q18-3】 福祉用具利用計画書の活用状況

	合計	Q18-3. 作成した利用計画書の活用について							
		利用者との協議の際に活用している	ケアマネジャーとの協議の際に活用している	事業所内での協議の際に活用している	活用していない	その他	無回答	非該当	
全体	728 100.0	414 56.9	599 82.3	284 39.0	30 4.1	13 1.8	8 1.1	551	
Q4-1b. うち福 祉用具専門相 談員	1～2名	238 100.0	126 52.9	187 78.6	81 34.0	12 5.0	3 1.3	5 2.1	194
	3～5名	354 100.0	208 58.8	295 83.3	142 40.1	13 3.7	7 2.0	2 0.6	248
	6～10名	70 100.0	43 61.4	62 88.6	28 40.0	3 4.3	1 1.4	0 0.0	60
	11～15名	13 100.0	7 53.8	11 84.6	5 38.5	1 7.7	0 0.0	1 7.7	16
	16～20名	11 100.0	8 72.7	11 100.0	7 63.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1
	21～30名	5 100.0	2 40.0	5 100.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2
	31～50名	3 100.0	3 100.0	2 66.7	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2
	51名以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

【Q19】 サービス担当者会議への参加状況

		合計	Q19. 福祉用具の品目の選定にあたってのサービス担当者会議参加について					無回答
			ほぼすべてのケースで参加している	半数以上のケースで参加している	半数程度のケースで参加している	半数以下のケースで参加している	参加していない	
全体		1279 100.0	823 64.3	253 19.8	82 6.4	62 4.8	50 3.9	9 0.7
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1~2名	432 100.0	247 57.2	92 21.3	32 7.4	25 5.8	32 7.4	4 0.9
	3~5名	602 100.0	413 68.6	105 17.4	41 6.8	25 4.2	14 2.3	4 0.7
	6~10名	130 100.0	92 70.8	26 20.0	5 3.8	6 4.6	1 0.8	0 0.0
	11~15名	29 100.0	21 72.4	4 13.8	3 10.3	1 3.4	0 0.0	0 0.0
	16~20名	12 100.0	6 50.0	5 41.7	0 0.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0
	21~30名	7 100.0	2 28.6	5 71.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	31~50名	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q19-2】 サービス担当者会議で行っていること

		合計	Q19-2. サービス担当者会議で主に行っていること						
			他のサービス利用状況について把握し、理解する	利用者の抱える問題点について把握し、理解する	福祉用具の導入による利用効果の予測を説明する	導入する福祉用具の利用における留意点の説明をする	その他	無回答	非該当
全体		1220 100.0	870 71.3	1097 89.9	963 78.9	770 63.1	36 3.0	3 0.2	59
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1~2名	396 100.0	260 65.7	350 88.4	284 71.7	220 55.6	9 2.3	1 0.3	36
	3~5名	584 100.0	421 72.1	518 88.7	471 80.7	383 65.6	21 3.6	2 0.3	18
	6~10名	129 100.0	106 82.2	120 93.0	116 89.9	93 72.1	2 1.6	0 0.0	1
	11~15名	29 100.0	22 75.9	27 93.1	25 86.2	21 72.4	1 3.4	0 0.0	0
	16~20名	12 100.0	9 75.0	12 100.0	11 91.7	10 83.3	1 8.3	0 0.0	0
	21~30名	7 100.0	7 100.0	7 100.0	7 100.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0
	31~50名	5 100.0	5 100.0	5 100.0	4 80.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q20】取扱説明書等の説明の状況

	合計	Q20. 福祉用具の導入にあたる取扱説明書等の説明について					
		メーカーの取扱説明書に加え、自分で補足作成した資料を用いて利用者に説明を行っている	メーカーの取扱説明書を用いて利用者に説明を行っている	メーカーの取扱説明書を利用者に手渡している	その他	無回答	
全体	1279 100.0	230 18.0	862 67.4	122 9.5	60 4.7	5 0.4	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	78 18.1	296 68.5	41 9.5	15 3.5	2 0.5
	3～5名	602 100.0	93 15.4	414 68.8	58 9.6	36 6.0	1 0.2
	6～10名	130 100.0	34 26.2	80 61.5	11 8.5	5 3.8	0 0.0
	11～15名	29 100.0	7 24.1	18 62.1	1 3.4	3 10.3	0 0.0
	16～20名	12 100.0	3 25.0	8 66.7	1 8.3	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	2 28.6	4 57.1	1 14.3	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q21】福祉用具の搬入・設置の際の直接立ち会いの状況

	合計	Q21. 福祉用具の搬入・設置にあたる納品業務に直接立ち会いについて						
		ほぼすべてのケースで立ち会っている	半数以上のケースで立ち会っている	半数程度のケースで立ち会っている	半数以下のケースで立ち会っている	立ち会っていない	無回答	
全体	1279 100.0	1052 82.3	119 9.3	34 2.7	45 3.5	21 1.6	8 0.6	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	360 83.3	34 7.9	12 2.8	12 2.8	11 2.5	3 0.7
	3～5名	602 100.0	509 84.6	49 8.1	14 2.3	19 3.2	7 1.2	4 0.7
	6～10名	130 100.0	95 73.1	20 15.4	3 2.3	10 7.7	2 1.5	0 0.0
	11～15名	29 100.0	23 79.3	4 13.8	0 0.0	2 6.9	0 0.0	0 0.0
	16～20名	12 100.0	8 66.7	4 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	4 80.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

【Q22】 適合調整の実施状況

		合計	Q22. 福祉用具の適合調整（車いすのフットプレート进行调整する等）の実施について				
			貴事業所で作成した適合調整のマニュアル（チェックする項目が定められたもの）に沿って実施する	自分で定めたチェック項目に沿って実施する	特にチェック項目を定めていない	自分では実施していない	無回答
全体		1279 100.0	496 38.8	347 27.1	332 26.0	84 6.6	20 1.6
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	160 37.0	106 24.5	121 28.0	39 9.0	6 1.4
	3～5名	602 100.0	233 38.7	171 28.4	150 24.9	40 6.6	8 1.3
	6～10名	130 100.0	56 43.1	36 27.7	33 25.4	4 3.1	1 0.8
	11～15名	29 100.0	13 44.8	10 34.5	6 20.7	0 0.0	0 0.0
	16～20名	12 100.0	7 58.3	4 33.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	4 57.1	1 14.3	2 28.6	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	3 60.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q23】 適合性判断の実施状況

		合計	Q23. 福祉用具の適合性判断実施について					
			ほぼすべてのケースで実施している	半数以上のケースで実施している	半数程度のケースで実施している	半数以下のケースで実施している	実施していない	無回答
全体		1279 100.0	833 65.1	162 12.7	82 6.4	48 3.8	120 9.4	34 2.7
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	245 56.7	53 12.3	38 8.8	22 5.1	62 14.4	12 2.8
	3～5名	602 100.0	417 69.3	74 12.3	29 4.8	21 3.5	47 7.8	14 2.3
	6～10名	130 100.0	92 70.8	15 11.5	9 6.9	4 3.1	7 5.4	3 2.3
	11～15名	29 100.0	19 65.5	8 27.6	2 6.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	16～20名	12 100.0	7 58.3	3 25.0	2 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q23-2】適合性判断の記録作成の状況

		合計	Q23-2. 「適合性判断を実施しているケース」についての記録状況						
			ほぼすべてのケースで実施している	半数以上のケースで実施している	半数程度のケースで実施している	半数以下のケースで実施している	実施していない	無回答	非該当
全体		1125 100.0	577 51.3	167 14.8	100 8.9	64 5.7	205 18.2	12 1.1	154
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	358 100.0	159 44.4	46 12.8	45 12.6	29 8.1	74 20.7	5 1.4	74
	3～5名	541 100.0	285 52.7	89 16.5	41 7.6	28 5.2	96 17.7	2 0.4	61
	6～10名	120 100.0	67 55.8	17 14.2	5 4.2	6 5.0	22 18.3	3 2.5	10
	11～15名	29 100.0	17 58.6	4 13.8	4 13.8	0 0.0	3 10.3	1 3.4	0
	16～20名	12 100.0	8 66.7	2 16.7	0 0.0	0 0.0	2 16.7	0 0.0	0
	21～30名	7 100.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	31～50名	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q23-3】適合性判断記録に記載内容

		合計	Q23-3. 適合性判断の記録に記載する主な内容					
			適合調整時にチェックした項目をすべて記載する	適合調整時にチェックした項目について記載する	適合性判断を行った日付など事務手続の続き内容のみを記載し、適合調整の結果は記載しない	その他	無回答	非該当
全体		1125 100.0	413 36.7	339 30.1	168 14.9	35 3.1	170 15.1	154
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	358 100.0	105 29.3	128 35.8	51 14.2	12 3.4	62 17.3	74
	3～5名	541 100.0	205 37.9	159 29.4	84 15.5	16 3.0	77 14.2	61
	6～10名	120 100.0	52 43.3	26 21.7	19 15.8	3 2.5	20 16.7	10
	11～15名	29 100.0	16 55.2	6 20.7	3 10.3	2 6.9	2 6.9	0
	16～20名	12 100.0	7 58.3	3 25.0	1 8.3	0 0.0	1 8.3	0
	21～30名	7 100.0	4 57.1	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0
	31～50名	5 100.0	4 80.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q24】利用説明の実施状況

	合計	Q24. 福祉用具の利用説明実施について						
		ほぼすべてのケースで実施している	半数以上のケースで実施している	半数程度のケースで実施している	半数以下のケースで実施している	実施していない	無回答	
全体	1279 100.0	1107 86.6	88 6.9	32 2.5	24 1.9	18 1.4	10 0.8	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	368 85.2	27 6.3	15 3.5	8 1.9	11 2.5	3 0.7
	3～5名	602 100.0	523 86.9	49 8.1	13 2.2	9 1.5	6 1.0	2 0.3
	6～10名	130 100.0	112 86.2	7 5.4	3 2.3	5 3.8	0 0.0	3 2.3
	11～15名	29 100.0	27 93.1	1 3.4	1 3.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	16～20名	12 100.0	11 91.7	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q24-2】利用者・介護者による実際の使用場面確認の状況

	合計	Q24-2. 利用者・介護者が福祉用具の使用の確認状況							
		ほぼすべてのケースで確認している	半数以上のケースで確認している	半数程度のケースで確認している	半数以下のケースで確認している	確認していない	無回答	非該当	
全体	1251 100.0	917 73.3	250 20.0	55 4.4	22 1.8	5 0.4	2 0.2	28	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	418 100.0	310 74.2	73 17.5	23 5.5	8 1.9	4 1.0	0 0.0	14
	3～5名	594 100.0	424 71.4	134 22.6	25 4.2	9 1.5	1 0.2	1 0.2	8
	6～10名	127 100.0	97 76.4	25 19.7	3 2.4	2 1.6	0 0.0	0 0.0	3
	11～15名	29 100.0	22 75.9	5 17.2	1 3.4	0 0.0	0 0.0	1 3.4	0
	16～20名	12 100.0	8 66.7	4 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	21～30名	7 100.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	31～50名	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q25】他のサービス事業者への利用説明の状況について

	合計	Q25. 選定した福祉用具の利用上の使用方法・留意事項等の説明について					
		居宅介護支援・その他の介護サービス事業者へ実物を使ってもらいながら説明する	実物を見せながら説明する	実物を見せずに書面・カタログ等を用いて説明する	居宅介護支援・その他の介護サービス事業者には説明していない	無回答	
全体	1279 100.0	259 20.3	432 33.8	417 32.6	129 10.1	42 3.3	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	85 19.7	148 34.3	149 34.5	36 8.3	14 3.2
	3～5名	602 100.0	118 19.6	204 33.9	184 30.6	73 12.1	23 3.8
	6～10名	130 100.0	29 22.3	41 31.5	45 34.6	13 10.0	2 1.5
	11～15名	29 100.0	6 20.7	11 37.9	10 34.5	1 3.4	1 3.4
	16～20名	12 100.0	2 16.7	3 25.0	5 41.7	2 16.7	0 0.0
	21～30名	7 100.0	2 28.6	3 42.9	2 28.6	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q26】納品後10日以内のモニタリング実施状況

	合計	Q26. 福祉用具納品後10日以内にモニタリング実施						
		ほぼすべてのケースで実施している	半数以上のケースで実施している	半数程度のケースで実施している	半数以下のケースで実施している	実施していない	無回答	
全体	1279 100.0	695 54.3	242 18.9	97 7.6	99 7.7	131 10.2	15 1.2	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	218 50.5	78 18.1	30 6.9	37 8.6	63 14.6	6 1.4
	3～5名	602 100.0	332 55.1	122 20.3	47 7.8	41 6.8	54 9.0	6 1.0
	6～10名	130 100.0	77 59.2	23 17.7	13 10.0	7 5.4	8 6.2	2 1.5
	11～15名	29 100.0	15 51.7	7 24.1	2 6.9	5 17.2	0 0.0	0 0.0
	16～20名	12 100.0	9 75.0	1 8.3	1 8.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	5 71.4	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q27】 定期的なモニタリングの実施状況

		合計	Q27. 福祉用具納品後（11日以降）の定期的なモニタリング実施					無回答
			ほぼすべてのケースで実施している	半数以上のケースで実施している	半数程度のケースで実施している	半数以下のケースで実施している	実施していない	
全体		1279 100.0	807 63.1	226 17.7	86 6.7	68 5.3	63 4.9	29 2.3
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	247 57.2	77 17.8	31 7.2	27 6.3	37 8.6	13 3.0
	3～5名	602 100.0	391 65.0	105 17.4	43 7.1	31 5.1	23 3.8	9 1.5
	6～10名	130 100.0	92 70.8	25 19.2	6 4.6	2 1.5	2 1.5	3 2.3
	11～15名	29 100.0	21 72.4	6 20.7	1 3.4	1 3.4	0 0.0	0 0.0
	16～20名	12 100.0	9 75.0	1 8.3	0 0.0	1 8.3	0 0.0	1 8.3
	21～30名	7 100.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q27-2】 定期的なモニタリング実施の頻度

		合計	Q27-2. モニタリング実施の頻度					無回答	非該当
			主に1ヶ月に1度	主に2～3ヶ月に1度	主に4～6ヶ月に1度	主に半年以上に1度	その他		
全体		1187 100.0	208 17.5	254 21.4	544 45.8	162 13.6	9 0.8	10 0.8	92
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	382 100.0	87 22.8	96 25.1	151 39.5	42 11.0	3 0.8	3 0.8	50
	3～5名	570 100.0	103 18.1	120 21.1	264 46.3	73 12.8	5 0.9	5 0.9	32
	6～10名	125 100.0	7 5.6	22 17.6	73 58.4	22 17.6	1 0.8	0 0.0	5
	11～15名	29 100.0	0 0.0	4 13.8	17 58.6	7 24.1	0 0.0	1 3.4	0
	16～20名	11 100.0	0 0.0	2 18.2	5 45.5	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1
	21～30名	7 100.0	0 0.0	0 0.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0
	31～50名	5 100.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q28】モニタリングの実施方法

		合計	Q28. モニタリング実施の方法					無回答	非該当
			直接訪問して実施	電話にて実施	ケアマネジャーを通して確認	その他			
全体		1220 100.0	1082 88.7	67 5.5	35 2.9	25 2.0	11 0.9	59	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	398 100.0	350 87.9	21 5.3	15 3.8	6 1.5	6 1.5	34	
	3～5名	583 100.0	512 87.8	38 6.5	15 2.6	14 2.4	4 0.7	19	
	6～10名	126 100.0	114 90.5	5 4.0	3 2.4	3 2.4	1 0.8	4	
	11～15名	29 100.0	28 96.6	1 3.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	
	16～20名	12 100.0	11 91.7	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	
	21～30名	7 100.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	
	31～50名	5 100.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0	
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	

【Q29】モニタリング結果の記録状況

		合計	Q29. モニタリングの結果の記録について					無回答	非該当
			ほぼすべてのケースで記録している	半数以上のケースで記録している	半数程度のケースで記録している	半数以下のケースで記録している	記録していない		
全体		1220 100.0	913 74.8	120 9.8	50 4.1	60 4.9	66 5.4	11 0.9	59
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	398 100.0	262 65.8	45 11.3	23 5.8	27 6.8	36 9.0	5 1.3	34
	3～5名	583 100.0	449 77.0	53 9.1	22 3.8	27 4.6	27 4.6	5 0.9	19
	6～10名	126 100.0	110 87.3	12 9.5	3 2.4	1 0.8	0 0.0	0 0.0	4
	11～15名	29 100.0	27 93.1	1 3.4	0 0.0	1 3.4	0 0.0	0 0.0	0
	16～20名	12 100.0	12 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	21～30名	7 100.0	6 85.7	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	31～50名	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q29-2】モニタリング結果記録のケアマネジャーへの報告の状況

		合計	Q29-2. モニタリングの結果をケアマネジャーへの報告状況						
			ほぼすべてのケースで報告している	半数以上のケースで報告している	半数程度のケースで報告している	半数以下のケースで報告している	報告していない	無回答	非該当
全体		1143 100.0	810 70.9	154 13.5	73 6.4	66 5.8	38 3.3	2 0.2	136
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	357 100.0	227 63.6	50 14.0	35 9.8	27 7.6	18 5.0	0 0.0	75
	3～5名	551 100.0	394 71.5	78 14.2	28 5.1	31 5.6	18 3.3	2 0.4	51
	6～10名	126 100.0	100 79.4	14 11.1	5 4.0	6 4.8	1 0.8	0 0.0	4
	11～15名	29 100.0	27 93.1	2 6.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	16～20名	12 100.0	11 91.7	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	21～30名	7 100.0	6 85.7	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	31～50名	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q30】モニタリング時のケアプラン確認の状況

		合計	Q30. モニタリングを実施する際の改めてケアプランの確認について						
			ほぼすべてのケースで確認している	半数以上のケースで確認している	半数程度のケースで確認している	半数以下のケースで確認している	確認していない	無回答	非該当
全体		1220 100.0	572 46.9	236 19.3	128 10.5	111 9.1	139 11.4	34 2.8	59
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	398 100.0	171 43.0	81 20.4	39 9.8	39 9.8	49 12.3	19 4.8	34
	3～5名	583 100.0	270 46.3	109 18.7	68 11.7	57 9.8	65 11.1	14 2.4	19
	6～10名	126 100.0	67 53.2	23 18.3	15 11.9	7 5.6	14 11.1	0 0.0	4
	11～15名	29 100.0	13 44.8	6 20.7	2 6.9	6 20.7	2 6.9	0 0.0	0
	16～20名	12 100.0	6 50.0	3 25.0	2 16.7	0 0.0	1 8.3	0 0.0	0
	21～30名	7 100.0	5 71.4	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	31～50名	5 100.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q31】モニタリング後のサービス担当者会議への参加状況

		合計	Q31. モニタリング実施後の福祉用具貸与サービスの継続検討のためのサービス担当者会議					無回答
			ほぼすべてのケースで参加している	半数以上のケースで参加している	半数程度のケースで参加している	半数以下のケースで参加している	参加していない	
全体		1279 100.0	822 64.3	198 15.5	77 6.0	62 4.8	82 6.4	38 3.0
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	251 58.1	58 13.4	32 7.4	26 6.0	48 11.1	17 3.9
	3～5名	602 100.0	397 65.9	101 16.8	35 5.8	22 3.7	30 5.0	17 2.8
	6～10名	130 100.0	94 72.3	21 16.2	4 3.1	9 6.9	0 0.0	2 1.5
	11～15名	29 100.0	24 82.8	2 6.9	3 10.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	16～20名	12 100.0	9 75.0	2 16.7	0 0.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	4 57.1	3 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q31-2】モニタリング後のサービス担当者会議でのモニタリングの結果報告の状況

		合計	Q31-2. 会議においてモニタリングの結果の報告状況					非該当
			モニタリング結果を記録した資料を用いて説明を行っている	口頭でモニタリング結果の説明を行っている	特に説明を行っていない	その他	無回答	
全体		1159 100.0	347 29.9	700 60.4	95 8.2	15 1.3	2 0.2	120
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	367 100.0	89 24.3	230 62.7	42 11.4	4 1.1	2 0.5	65
	3～5名	555 100.0	163 29.4	344 62.0	41 7.4	7 1.3	0 0.0	47
	6～10名	128 100.0	50 39.1	71 55.5	4 3.1	3 2.3	0 0.0	2
	11～15名	29 100.0	15 51.7	13 44.8	1 3.4	0 0.0	0 0.0	0
	16～20名	12 100.0	6 50.0	3 25.0	3 25.0	0 0.0	0 0.0	0
	21～30名	7 100.0	4 57.1	3 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	31～50名	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q32】福祉用具専門相談員が行うべき重要な業務内容（前半）

	合計	Q32. 福祉用具専門相談員が行うべき業務内容のうち重要な内容									
		利用者の状況把握、記録作成	福祉用具を利用した改善目標の作成・福祉用具候補の選定	事業所内での会議における情報共有	説明利用計画（または個別援助計画）の作成	選定理由の利用者への説明	サービス担当者会への参加	契約（取扱説明書の交付等含む）	搬入・設置	用具の適合調整	
全体	1279 100.0	726 56.8	339 26.5	39 3.0	38 3.0	166 13.0	142 11.1	213 16.7	115 9.0	451 35.3	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	253 58.6	117 27.1	12 2.8	9 2.1	50 11.6	54 12.5	68 15.7	40 9.3	151 35.0
	3～5名	602 100.0	337 56.0	151 25.1	16 2.7	17 2.8	91 15.1	67 11.1	108 17.9	56 9.3	209 34.7
	6～10名	130 100.0	75 57.7	40 30.8	6 4.6	5 3.8	11 8.5	11 8.5	17 13.1	9 6.9	51 39.2
	11～15名	29 100.0	16 55.2	8 27.6	3 10.3	1 3.4	2 6.9	4 13.8	3 10.3	2 6.9	12 41.4
	16～20名	12 100.0	9 75.0	2 16.7	0 0.0	1 8.3	2 16.7	0 0.0	2 16.7	2 16.7	3 25.0
	21～30名	7 100.0	1 14.3	3 42.9	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	2 28.6
	31～50名	5 100.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q32】福祉用具専門相談員が行うべき重要な業務内容（後半）

	合計	Q32. 福祉用具専門相談員が行うべき業務内容のうち重要な内容								
		用具の適合性判断、記録作成	利用者・介護者への用具の利用説明	他のサービス事業者への利用説明	納品後10日以内のモニタリング、記録作成	定期的なモニタリング、記録作成	モニタリング結果の活用	モニタリング後のサービス担当者会議への参加	その他	無回答
全体	1279 100.0	273 21.3	491 38.4	10 0.8	106 8.3	472 36.9	120 9.4	51 4.0	16 1.3	10 0.8
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	81 18.8	168 38.9	5 1.2	51 11.8	152 35.2	43 10.0	13 3.0	4 0.9
	3～5名	602 100.0	130 21.6	234 38.9	4 0.7	33 5.5	228 37.9	51 8.5	30 5.0	5 0.8
	6～10名	130 100.0	33 25.4	46 35.4	0 0.0	15 11.5	47 36.2	14 10.8	4 3.1	0 0.0
	11～15名	29 100.0	6 20.7	12 41.4	0 0.0	2 6.9	11 37.9	3 10.3	1 3.4	0 0.0
	16～20名	12 100.0	2 16.7	5 41.7	0 0.0	1 8.3	7 58.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	3 42.9	4 57.1	0 0.0	1 14.3	4 57.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q33a】「利用者の状況把握、記録作成」における課題の有無

	合計	Q33-1-1. 利用者の状況把握、記録作成				
		問題がある	問題はない	わからない	無回答	
全体	1279 100.0	262 20.5	931 72.8	41 3.2	45 3.5	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	78 18.1	316 73.1	18 4.2	20 4.6
	3～5名	602 100.0	123 20.4	445 73.9	18 3.0	16 2.7
	6～10名	130 100.0	30 23.1	93 71.5	3 2.3	4 3.1
	11～15名	29 100.0	1 3.4	26 89.7	1 3.4	1 3.4
	16～20名	12 100.0	5 41.7	7 58.3	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	2 28.6	5 71.4	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「利用者の状況把握、記録作成」における課題の内容

	合計	Q33-2-1. 利用者の状況把握、記録作成（問題の内容）											非該当	
		福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル業者が対応している	業務のマニュアルや書式がなく定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報を提供していない	利用者・介護者等に十分に情報を提供していない	福祉用具専門相談員としての業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他	無回答		
全体	262 100.0	6 2.3	1 0.4	36 13.7	127 48.5	21 8.0	4 1.5	0 0.0	28 10.7	11 4.2	11 4.2	17 6.5	1017	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	78 100.0	2 2.6	0 0.0	15 19.2	31 39.7	7 9.0	1 1.3	0 0.0	10 12.8	4 5.1	4 5.1	4 5.1	354
	3～5名	123 100.0	3 2.4	1 0.8	18 14.6	59 48.0	12 9.8	2 1.6	0 0.0	11 8.9	4 3.3	6 4.9	7 5.7	479
	6～10名	30 100.0	1 3.3	0 0.0	2 6.7	21 70.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.7	1 3.3	0 0.0	3 10.0	100
	11～15名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	28
	16～20名	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	7
	21～30名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	5
	31～50名	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2
	51名以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q33a】「福祉用具利用の目標の作成・福祉用具候補の選定」における課題の有無

	合計	Q33-1-2. 福祉用具利用の改善目標の作成・福祉用具候補の選定				
		問題がある	問題はない	わからない	無回答	
全体	1279 100.0	255 19.9	876 68.5	85 6.6	63 4.9	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	79 18.3	287 66.4	34 7.9	32 7.4
	3～5名	602 100.0	118 19.6	419 69.6	45 7.5	20 3.3
	6～10名	130 100.0	29 22.3	95 73.1	0 0.0	6 4.6
	11～15名	29 100.0	6 20.7	21 72.4	1 3.4	1 3.4
	16～20名	12 100.0	2 16.7	9 75.0	1 8.3	0 0.0
	21～30名	7 100.0	1 14.3	5 71.4	1 14.3	0 0.0
	31～50名	5 100.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「福祉用具利用の目標の作成・福祉用具候補の選定」における課題の内容

	合計	Q33-2-2. 福祉用具利用の改善目標の作成・福祉用具候補の選定（問題の内容）												
		福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル業者が対応している	業務のマニュアルや書式がなく定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報を提供していない	利用者・介護者等に十分に情報を提供していない	福祉用具専門相談員として以上の業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他	無回答	非該当	
全体	255 100.0	6 2.4	3 1.2	56 22.0	54 21.2	15 5.9	1 0.4	0 0.0	0 0.0	34 13.3	50 19.6	21 8.2	15 5.9	1024
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	79 100.0	3 3.8	2 2.5	17 21.5	9 11.4	3 3.8	0 0.0	0 0.0	14 17.7	19 24.1	7 8.9	5 6.3	353
	3～5名	118 100.0	2 1.7	1 0.8	26 22.0	31 26.3	7 5.9	1 0.8	0 0.0	15 12.7	24 20.3	6 5.1	5 4.2	484
	6～10名	29 100.0	1 3.4	0 0.0	8 27.6	6 20.7	2 6.9	0 0.0	0 0.0	1 3.4	1 3.4	6 20.7	4 13.8	101
	11～15名	6 100.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	23
	16～20名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10
	21～30名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	6
	31～50名	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	2
	51名以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q33a】「事業所内での会議における情報共有」における課題の有無

	合計	Q33-1-3. 事業所内での会議における情報共有				
		問題がある	問題はない	わからない	無回答	
全体	1279 100.0	132 10.3	992 77.6	102 8.0	53 4.1	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	38 8.8	330 76.4	37 8.6	27 6.3
	3～5名	602 100.0	65 10.8	468 77.7	51 8.5	18 3.0
	6～10名	130 100.0	11 8.5	105 80.8	10 7.7	4 3.1
	11～15名	29 100.0	6 20.7	21 72.4	1 3.4	1 3.4
	16～20名	12 100.0	1 8.3	10 83.3	1 8.3	0 0.0
	21～30名	7 100.0	1 14.3	6 85.7	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「事業所内での会議における情報共有」における課題の内容

	合計	Q33-2-3. 事業所内での会議における情報共有（問題の内容）											
		福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル卸業者が対応している	業務のマニュアルや書式が定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報を提供していない	利用者・介護者等に十分に情報を提供していない	福祉用具専門相談員として以外の業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他	無回答	非該当
全体	132 100.0	4 3.0	1 0.8	24 18.2	6 4.5	3 2.3	1 0.8	1 0.8	40 30.3	20 15.2	13 9.8	19 14.4	1147
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	38 100.0	2 5.3	1 2.6	5 13.2	2 5.3	1 2.6	1 2.6	15 39.5	5 13.2	1 2.6	4 10.5	394
	3～5名	65 100.0	1 1.5	0 0.0	17 26.2	4 6.2	1 1.5	0 0.0	19 29.2	8 12.3	8 12.3	7 10.8	537
	6～10名	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2	3 27.3	4 36.4	2 18.2	119
	11～15名	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	2 33.3	23
	16～20名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	11
	21～30名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6
	31～50名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4
	51名以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q33a】「利用計画の作成」における課題の有無

		合計	Q33-1-4. 利用計画（または個別援助計画）の作成			
			問題がある	問題はない	わからない	無回答
全体		1279 100.0	334 26.1	701 54.8	180 14.1	64 5.0
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	95 22.0	252 58.3	57 13.2	28 6.5
	3～5名	602 100.0	168 27.9	328 54.5	82 13.6	24 4.0
	6～10名	130 100.0	40 30.8	65 50.0	17 13.1	8 6.2
	11～15名	29 100.0	10 34.5	13 44.8	5 17.2	1 3.4
	16～20名	12 100.0	3 25.0	8 66.7	1 8.3	0 0.0
	21～30名	7 100.0	2 28.6	4 57.1	1 14.3	0 0.0
	31～50名	5 100.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

【Q33b】「利用計画の作成」における課題の内容

		合計	Q33-2-4. 利用計画（または個別援助計画）の作成（問題の内容）											
			福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル卸業者が対応している	業務のマニュアルや書式が定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報を提供していない	利用者・介護者等に十分に情報を提供していない	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他	無回答	非該当
全体		334 100.0	2 0.6	2 0.6	112 33.5	45 13.5	8 2.4	4 1.2	1 0.3	82 24.6	27 8.1	27 8.1	24 7.2	945
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	95 100.0	2 2.1	1 1.1	37 38.9	8 8.4	2 2.1	1 1.1	0 0.0	23 24.2	10 10.5	4 4.2	7 7.4	337
	3～5名	168 100.0	0 0.0	1 0.6	59 35.1	26 15.5	4 2.4	2 1.2	0 0.0	42 25.0	13 7.7	13 7.7	8 4.8	434
	6～10名	40 100.0	0 0.0	0 0.0	7 17.5	9 22.5	1 2.5	0 0.0	1 2.5	8 20.0	1 2.5	8 20.0	5 12.5	90
	11～15名	10 100.0	0 0.0	0 0.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	19
	16～20名	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9
	21～30名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	5
	31～50名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	4
	51名以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

【Q33a】「サービス担当者会議への参加」における課題の有無

		合計	Q33-1-5. サービス担当者会議への参加			
			問題がある	問題はない	わからない	無回答
全体		1279 100.0	181 14.2	997 78.0	53 4.1	48 3.8
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	47 10.9	338 78.2	25 5.8	22 5.1
	3～5名	602 100.0	90 15.0	477 79.2	17 2.8	18 3.0
	6～10名	130 100.0	21 16.2	99 76.2	5 3.8	5 3.8
	11～15名	29 100.0	5 17.2	23 79.3	0 0.0	1 3.4
	16～20名	12 100.0	2 16.7	10 83.3	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	2 28.6	5 71.4	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「サービス担当者会議への参加」における課題の内容

		合計	Q33-2-5. サービス担当者会議への参加（問題の内容）											
			福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル業者が対応している	業務のマニュアルや書式が定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報を提供していない	利用者・介護者等に十分に情報を提供していない	福祉用具専門相談員以外の業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他	無回答	非該当
全体		181 100.0	1 0.6	2 1.1	2 1.1	45 24.9	0 0.0	4 2.2	0 0.0	59 32.6	10 5.5	40 22.1	18 9.9	1098
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	47 100.0	0 0.0	1 2.1	1 2.1	12 25.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	15 31.9	3 6.4	10 21.3	5 10.6	385
	3～5名	90 100.0	1 1.1	1 1.1	0 0.0	30 33.3	0 0.0	2 2.2	0 0.0	30 33.3	2 2.2	17 18.9	7 7.8	512
	6～10名	21 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 42.9	1 4.8	9 42.9	2 9.5	109
	11～15名	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	24
	16～20名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 50.0	1 0.0	10
	21～30名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	5
	31～50名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	4
	51名以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q33a】「選定理由の利用者への説明」における課題の有無

		合計	Q33-1-6. 選定理由の利用者への説明			
			問題がある	問題はない	わからない	無回答
全体		1279 100.0	83 6.5	1081 84.5	54 4.2	61 4.8
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	29 6.7	356 82.4	21 4.9	26 6.0
	3～5名	602 100.0	38 6.3	518 86.0	23 3.8	23 3.8
	6～10名	130 100.0	8 6.2	110 84.6	4 3.1	8 6.2
	11～15名	29 100.0	1 3.4	27 93.1	0 0.0	1 3.4
	16～20名	12 100.0	1 8.3	8 66.7	2 16.7	1 8.3
	21～30名	7 100.0	0 0.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「選定理由の利用者への説明」における課題の内容

		合計	Q33-2-6. 選定理由の利用者への説明（問題の内容）												
			福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル業者が対応している	業務のマニュアルや書式がなく定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報を提供していない	利用者・介護者等に十分に情報を提供していない	福祉用具専門相談員としての業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他	無回答	非該当	
全体		83 100.0	5 6.0	4 4.8	6 7.2	8 9.6	7 8.4	0 0.0	7 8.4	7 8.4	7 8.4	20 24.1	11 13.3	8 9.6	1196
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	29 100.0	2 6.9	3 10.3	0 0.0	2 6.9	2 6.9	0 0.0	3 10.3	3 10.3	3 10.3	7 24.1	4 13.8	3 10.3	403
	3～5名	38 100.0	2 5.3	1 2.6	3 7.9	6 15.8	3 7.9	0 0.0	2 5.3	3 7.9	3 7.9	9 23.7	5 13.2	4 10.5	564
	6～10名	8 100.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	122
	11～15名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	28
	16～20名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11
	21～30名	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7
	31～50名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4
	51名以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

【Q33a】「契約（取扱説明書の交付等含む）」における課題の有無

		合計	Q33-1-7. 契約（取扱説明書の交付等含む）			
			問題がある	問題はない	わからない	無回答
全体		1279 100.0	41 3.2	1170 91.5	22 1.7	46 3.6
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	12 2.8	385 89.1	13 3.0	22 5.1
	3～5名	602 100.0	16 2.7	564 93.7	6 1.0	16 2.7
	6～10名	130 100.0	7 5.4	117 90.0	1 0.8	5 3.8
	11～15名	29 100.0	1 3.4	27 93.1	0 0.0	1 3.4
	16～20名	12 100.0	0 0.0	12 100.0	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	1 14.3	6 85.7	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「契約（取扱説明書の交付等含む）」における課題の内容

		合計	Q33-2-7. 契約（取扱説明書の交付等含む）（問題の内容）											非該当
			福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル卸業者が対応している	業務のマニュアルや書式がなく定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報を提供していない	利用者・介護者等に十分に情報を提供していない	福祉用具専門相談員としての業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他	無回答	
全体		41 100.0	3 7.3	1 2.4	3 7.3	1 2.4	0 0.0	0 0.0	2 4.9	7 17.1	4 9.8	15 36.6	5 12.2	1238
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	12 100.0	1 8.3	1 8.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 25.0	1 8.3	4 33.3	1 8.3	420
	3～5名	16 100.0	2 12.5	0 0.0	1 6.3	1 6.3	0 0.0	0 0.0	2 12.5	2 12.5	2 12.5	3 18.8	3 18.8	586
	6～10名	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	5 71.4	1 14.3	123
	11～15名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	28
	16～20名	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12
	21～30名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6
	31～50名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	4
	51名以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

【Q33a】「搬入・設置」における課題の有無

		合計	Q33-1-8. 搬入・設置			
			問題がある	問題はない	わからない	無回答
全体		1279 100.0	59 4.6	1148 89.8	23 1.8	49 3.8
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	24 5.6	367 85.0	18 4.2	23 5.3
	3～5名	602 100.0	23 3.8	558 92.7	4 0.7	17 2.8
	6～10名	130 100.0	6 4.6	118 90.8	0 0.0	6 4.6
	11～15名	29 100.0	1 3.4	27 93.1	0 0.0	1 3.4
	16～20名	12 100.0	0 0.0	12 100.0	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	0 0.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「搬入・設置」における課題の内容

		合計	Q33-2-8. 搬入・設置（問題の内容）										非該当		
			福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル業者が対応している	業務のマニュアルや書式が定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等に十分に情報が提供されていない	福祉用具専門相談員として以外の業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他		無回答	
全体		59 100.0	3 5.1	26 44.1	1 1.7	2 3.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 16.9	6 10.2	4 6.8	7 11.9	1220
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	24 100.0	2 8.3	14 58.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 12.5	1 4.2	1 4.2	3 12.5	408
	3～5名	23 100.0	1 4.3	10 43.5	0 0.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 17.4	4 17.4	1 4.3	2 8.7	579
	6～10名	6 100.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	1 16.7	2 33.3	124
	11～15名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	28
	16～20名	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12
	21～30名	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7
	31～50名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	3
	51名以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

【Q33a】「適合調整」における課題の有無

		合計	Q33-1-9. 用具の適合調整			
			問題がある	問題はない	わからない	無回答
全体		1279 100.0	121 9.5	1070 83.7	40 3.1	48 3.8
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	48 11.1	343 79.4	20 4.6	21 4.9
	3～5名	602 100.0	57 9.5	515 85.5	14 2.3	16 2.7
	6～10名	130 100.0	7 5.4	115 88.5	2 1.5	6 4.6
	11～15名	29 100.0	3 10.3	23 79.3	1 3.4	2 6.9
	16～20名	12 100.0	1 8.3	11 91.7	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	0 0.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「適合調整」における課題の内容

		合計	Q33-2-9. 用具の適合調整 (問題の内容)											
			福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル業者が対応している	業務のマニュアルや書式が定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報を提供していない	利用者・介護者等に十分に情報を提供していない	福祉用具専門相談員として以外の業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他	無回答	非該当
全体		121 100.0	2 1.7	24 19.8	17 14.0	6 5.0	3 2.5	1 0.8	1 0.8	3 2.5	49 40.5	6 5.0	9 7.4	1158
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	48 100.0	1 2.1	14 29.2	3 6.3	3 6.3	1 2.1	0 0.0	0 0.0	3 6.3	17 35.4	2 4.2	4 8.3	384
	3～5名	57 100.0	1 1.8	10 17.5	11 19.3	3 5.3	1 1.8	0 0.0	1 1.8	0 0.0	22 38.6	3 5.3	5 8.8	545
	6～10名	7 100.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	4 57.1	1 14.3	0 0.0	123
	11～15名	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	26
	16～20名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11
	21～30名	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7
	31～50名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	4
	51名以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

【Q33a】「適合性判断、結果の記録作成」における課題の有無

	合計	Q33-1-10. 用具の適合性判断、記録作成				
		問題がある	問題はない	わからない	無回答	
全体	1279 100.0	222 17.4	914 71.5	83 6.5	60 4.7	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	81 18.8	292 67.6	33 7.6	26 6.0
	3～5名	602 100.0	104 17.3	438 72.8	38 6.3	22 3.7
	6～10名	130 100.0	17 13.1	99 76.2	6 4.6	8 6.2
	11～15名	29 100.0	5 17.2	21 72.4	1 3.4	2 6.9
	16～20名	12 100.0	1 8.3	11 91.7	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	1 14.3	6 85.7	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「用具の適合性判断、結果の記録作成」における課題の内容

	合計	Q33-2-10. 用具の適合性判断、記録作成（問題の内容）												
		福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル業者が対応している	業務のマニュアルや書式が定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等に十分に情報を提供していない	福祉用具専門相談員としての業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他	無回答	非該当	
全体	222 100.0	1 0.5	6 2.7	82 36.9	4 1.8	6 2.7	2 0.9	0 0.0	42 18.9	48 21.6	16 7.2	15 6.8	1057	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	81 100.0	0 0.0	5 6.2	27 33.3	1 1.2	3 3.7	0 0.0	0 0.0	16 19.8	17 21.0	4 4.9	8 9.9	351
	3～5名	104 100.0	1 1.0	1 1.0	41 39.4	2 1.9	2 1.9	0 0.0	0 0.0	20 19.2	25 24.0	8 7.7	4 3.8	498
	6～10名	17 100.0	0 0.0	0 0.0	7 41.2	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	2 11.8	4 23.5	2 11.8	1 5.9	113
	11～15名	5 100.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	24
	16～20名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11
	21～30名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	6
	31～50名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 50.0	1 0.0	0 0.0	3
	51名以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

【Q33a】「利用者・介護者への利用指導」における課題の有無

		合計	Q33-1-11. 用具の利用説明			
			問題がある	問題はない	わからない	無回答
全体		1279 100.0	61 4.8	1138 89.0	26 2.0	54 4.2
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	23 5.3	372 86.1	13 3.0	24 5.6
	3～5名	602 100.0	28 4.7	545 90.5	9 1.5	20 3.3
	6～10名	130 100.0	5 3.8	116 89.2	3 2.3	6 4.6
	11～15名	29 100.0	1 3.4	26 89.7	0 0.0	2 6.9
	16～20名	12 100.0	0 0.0	12 100.0	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	1 14.3	6 85.7	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「利用者介護者への利用指導」における課題の内容

		合計	Q33-2-11. 用具の利用説明（問題の内容）										非該当		
			福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル業者が対応している	業務のマニュアルや書式が定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等に十分に情報を提供していない	福祉用具専門相談員として以外の業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他		無回答	
全体		61 100.0	1 1.6	15 24.6	3 4.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 4.9	3 4.9	19 31.1	10 16.4	7 11.5	1218
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	23 100.0	0 0.0	10 43.5	1 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 8.7	5 21.7	3 13.0	2 8.7	409
	3～5名	28 100.0	1 3.6	5 17.9	2 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 7.1	1 3.6	10 35.7	3 10.7	4 14.3	574
	6～10名	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	125
	11～15名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	28
	16～20名	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12
	21～30名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	6
	31～50名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4
	51名以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

【Q33a】「他のサービス事業者への利用指導」における課題の有無

		合計	Q33-1-12. 他のサービス事業者への利用説明			
			問題がある	問題はない	わからない	無回答
全体		1279 100.0	218 17.0	767 60.0	224 17.5	70 5.5
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	51 11.8	262 60.6	89 20.6	30 6.9
	3～5名	602 100.0	123 20.4	356 59.1	94 15.6	29 4.8
	6～10名	130 100.0	23 17.7	82 63.1	18 13.8	7 5.4
	11～15名	29 100.0	3 10.3	17 58.6	7 24.1	2 6.9
	16～20名	12 100.0	3 25.0	7 58.3	2 16.7	0 0.0
	21～30名	7 100.0	2 28.6	4 57.1	1 14.3	0 0.0
	31～50名	5 100.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「他のサービス事業者への利用指導」における課題の内容

		合計	Q33-2-12. 他のサービス事業者への利用説明（問題の内容）											
			福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル業者が対応している	業務のマニュアルや書式がなく定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等に十分に情報が提供されていない	福祉用具専門相談員として以外の業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他	無回答	非該当
全体		218 100.0	1 0.5	3 1.4	17 7.8	25 11.5	0 0.0	15 6.9	8 3.7	43 19.7	15 6.9	67 30.7	24 11.0	1061
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	51 100.0	0 0.0	3 5.9	4 7.8	5 9.8	0 0.0	2 3.9	2 3.9	8 15.7	3 5.9	15 29.4	9 17.6	381
	3～5名	123 100.0	1 0.8	0 0.0	11 8.9	19 15.4	0 0.0	10 8.1	5 4.1	21 17.1	11 8.9	37 30.1	8 6.5	479
	6～10名	23 100.0	0 0.0	0 0.0	2 8.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 30.4	4 17.4	9 39.1	4 17.4	107
	11～15名	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	26
	16～20名	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	9
	21～30名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	5
	31～50名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4
	51名以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

【Q33a】「納品後 10 日以内のモニタリング、結果の記録作成」における課題の有無

		合計	Q33-1-13. 納品後10日以内のモニタリング			
			問題がある	問題はない	わからない	無回答
全体		1279 100.0	209 16.3	924 72.2	84 6.6	62 4.8
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	64 14.8	304 70.4	34 7.9	30 6.9
	3～5名	602 100.0	98 16.3	442 73.4	40 6.6	22 3.7
	6～10名	130 100.0	26 20.0	93 71.5	5 3.8	6 4.6
	11～15名	29 100.0	6 20.7	22 75.9	0 0.0	1 3.4
	16～20名	12 100.0	2 16.7	10 83.3	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	2 28.6	5 71.4	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「納品後 10 日以内のモニタリング、結果の記録作成」における課題の内容

		合計	Q33-2-13. 納品後10日以内のモニタリング（問題の内容）											
			福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル業者が対応している	業務のマニュアルや書式が定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等に十分に情報を提供していない	福祉用具専門相談員としての業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他	無回答	非該当
全体		209 100.0	3 1.4	4 1.9	15 7.2	5 2.4	7 3.3	3 1.4	5 2.4	99 47.4	13 6.2	31 14.8	24 11.5	1070
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	64 100.0	0 0.0	2 3.1	6 9.4	2 3.1	1 1.6	1 1.6	2 3.1	24 37.5	7 10.9	10 15.6	9 14.1	368
	3～5名	98 100.0	3 3.1	2 2.0	7 7.1	3 3.1	4 4.1	1 1.0	3 3.1	51 52.0	3 3.1	15 15.3	6 6.1	504
	6～10名	26 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 7.7	0 0.0	0 0.0	14 53.8	0 0.0	5 19.2	5 19.2	104
	11～15名	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	23
	16～20名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	10
	21～30名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	5
	31～50名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 50.0	1 0.0	0 0.0	3
	51名以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

【Q33a】「定期的なモニタリング、結果の記録作成」における課題の有無

		合計	Q33-1-14. 定期的なモニタリング			
			問題がある	問題はない	わからない	無回答
全体		1279 100.0	176 13.8	996 77.9	55 4.3	52 4.1
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	52 12.0	328 75.9	25 5.8	27 6.3
	3～5名	602 100.0	87 14.5	475 78.9	25 4.2	15 2.5
	6～10名	130 100.0	18 13.8	105 80.8	1 0.8	6 4.6
	11～15名	29 100.0	4 13.8	24 82.8	0 0.0	1 3.4
	16～20名	12 100.0	0 0.0	12 100.0	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	2 28.6	5 71.4	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「定期的なモニタリング、結果の記録作成」における課題の内容

		合計	Q33-2-14. 定期的なモニタリング（問題の内容）										非該当	
			福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル業者が対応している	業務のマニュアルや書式がなく定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等に十分に情報が提供されていない	福祉用具専門相談員として以外の業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他		無回答
全体		176 100.0	7 4.0	2 1.1	10 5.7	2 1.1	5 2.8	7 4.0	3 1.7	82 46.6	14 8.0	26 14.8	18 10.2	1103
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	52 100.0	2 3.8	2 3.8	3 5.8	1 1.9	2 3.8	2 3.8	1 1.9	20 38.5	7 13.5	6 11.5	6 11.5	380
	3～5名	87 100.0	4 4.6	0 0.0	6 6.9	1 1.1	2 2.3	5 5.7	2 2.3	47 54.0	4 4.6	10 11.5	6 6.9	515
	6～10名	18 100.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	7 38.9	0 0.0	7 38.9	2 11.1	112
	11～15名	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	25
	16～20名	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12
	21～30名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	5
	31～50名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	3
	51名以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

【Q33a】「モニタリング結果の活用」における課題の有無

		合計	Q33-1-15. モニタリング結果の活用			
			問題がある	問題はない	わからない	無回答
全体		1279 100.0	139 10.9	940 73.5	140 10.9	60 4.7
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432 100.0	46 10.6	295 68.3	60 13.9	31 7.2
	3～5名	602 100.0	69 11.5	455 75.6	58 9.6	20 3.3
	6～10名	130 100.0	10 7.7	104 80.0	11 8.5	5 3.8
	11～15名	29 100.0	3 10.3	22 75.9	3 10.3	1 3.4
	16～20名	12 100.0	1 8.3	11 91.7	0 0.0	0 0.0
	21～30名	7 100.0	2 28.6	5 71.4	0 0.0	0 0.0
	31～50名	5 100.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0
	51名以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

【Q33b】「モニタリング結果の活用」における課題の内容

		合計	Q33-2-15. モニタリング結果の活用（問題の内容）											
			福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル卸業者が対応している	業務のマニュアルや書式が定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等に十分に情報が提供されていない	福祉用具専門相談員として以外の業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他	無回答	非該当
全体		139 100.0	1 0.7	1 0.7	17 12.2	6 4.3	2 1.4	21 15.1	10 7.2	25 18.0	24 17.3	14 10.1	18 12.9	1140
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	46 100.0	1 2.2	1 2.2	3 6.5	1 2.2	1 2.2	7 15.2	3 6.5	5 10.9	11 23.9	6 13.0	7 15.2	386
	3～5名	69 100.0	0 0.0	0 0.0	11 15.9	4 5.8	0 0.0	13 18.8	5 7.2	15 21.7	8 11.6	6 8.7	7 10.1	533
	6～10名	10 100.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	120
	11～15名	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	26
	16～20名	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	11
	21～30名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	5
	31～50名	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	3
	51名以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

【Q33a】「モニタリング後のサービス担当者会議への参加」における課題の有無

		合計	Q33-1-16. サービス担当者会議への参加			
			問題がある	問題はない	わからない	無回答
全体		1279	176	983	61	59
		100.0	13.8	76.9	4.8	4.6
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	432	56	317	28	31
		100.0	13.0	73.4	6.5	7.2
	3～5名	602	75	487	23	17
		100.0	12.5	80.9	3.8	2.8
	6～10名	130	24	95	5	6
		100.0	18.5	73.1	3.8	4.6
	11～15名	29	4	24	0	1
		100.0	13.8	82.8	0.0	3.4
16～20名	12	2	10	0	0	
	100.0	16.7	83.3	0.0	0.0	
21～30名	7	2	5	0	0	
	100.0	28.6	71.4	0.0	0.0	
31～50名	5	1	3	1	0	
	100.0	20.0	60.0	20.0	0.0	
51名以上	1	0	1	0	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	

【Q33b】「モニタリング後のサービス担当者会議への参加」における課題の内容

		合計	Q33-2-16. サービス担当者会議への参加（問題の内容）										非該当	
			福祉用具専門相談員以外のスタッフが対応している	レンタル業者が対応している	業務のマニュアルや書式が定式化されていない	ケアマネジャーから十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等から十分に情報が提供されていない	ケアマネジャー等に十分に情報が提供されていない	利用者・介護者等に十分に情報を提供していない	福祉用具専門相談員として以外の業務が多すぎる	福祉用具専門相談員としての知識・スキルが不足している	その他		無回答
全体		176	1	2	1	34	0	3	2	64	11	39	19	1103
		100.0	0.6	1.1	0.6	19.3	0.0	1.7	1.1	36.4	6.3	22.2	10.8	
Q4-1b. うち福祉用具専門相談員	1～2名	56	0	2	0	11	0	1	1	18	6	10	7	376
		100.0	0.0	3.6	0.0	19.6	0.0	1.8	1.8	32.1	10.7	17.9	12.5	
	3～5名	75	1	0	0	17	0	1	1	28	3	18	6	527
		100.0	1.3	0.0	0.0	22.7	0.0	1.3	1.3	37.3	4.0	24.0	8.0	
	6～10名	24	0	0	0	2	0	0	0	10	1	7	4	106
		100.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	41.7	4.2	29.2	16.7	
	11～15名	4	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	25
		100.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	
	16～20名	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	10
	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0		
21～30名	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	5	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0		
31～50名	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		
51名以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

この事業は厚生労働省保健事業推進費等補助金
(老人保健健康増進等事業分) 事業の一環として
行われたものです。

福祉用具貸与サービスの質的向上及び
マネジメント手法に関する調査研究事業報告書

平成 22 年 3 月発行

内容照会先 社団法人 シルバーサービス振興会 企画部

〒102-0083 東京都千代田区麴町 3 丁目 1 番地 1

TEL : 03-5276-1602

FAX : 03-5276-1601